

この花何？、これは何？。野花などに興味津々でした。



## 子ども居場所づくり事業 オーラポロ広場始まる

5月17日、浦幌小学校の児童を対象に地域のボランティアの協力を得て、放課後に文化活動やスポーツなどの様々な体験活動を行う「子ども居場所づくり事業『オーラポロ広場』」を始めました。

同校には、学童保育所や少年団活動に参加していない児童が約100人います。同事業は、公民館などの社会教育施設を活用して、児童が安全・安心して活動できる居場所を提供していきます。

この日は、児童18人が参加。坂下禮子さん(万年)とボランティア「いちげの会」の会員5名が指導員となり、森林公園の遊歩道を散策。ヒメイチゲなどの野花を観察しました。

散策中には、児童からは「この花は何？」などの質問が相次いでいました。最後には、「もっと歩きたい」、「来週は何するの」など次の活動を楽しみにしていました。

## 牧場賞に(有)ランドハート

4月22日、第37回浦幌町ブラック・アンド・ホワイトショウ(町ホルスタイン改良同志会主催)が、町家畜共進会場で開かれました。

乳牛改良への意欲を高めるホルスタインショーで、各畜産農家から自慢の牛たち約40頭が出陣。㈱十勝家畜人工授精所の児玉辰司さんの審査で体形や発育の程度、乳房の成長度などを競い合いました。

審査の結果、未経産牛の最高位にミンセント・ミルキー・ラデュック・フラワー(佐々木孝志さん所有)、経産牛の最高位にミンセント・リラ・ダーラム・マーリーン(佐々木美穂子さん所有)、プレミアエキジビター(牧場賞)に(有)ランドハートが選ばれました。

未経産牛の最高位ミンセント・ミルキー・ラデュック・フラワー(佐々木孝志さん所有、写真は妻美穂子さん)



## 奮 十勝東部3町少年野球大会 闘実らず1回戦敗退

5月14日、十勝東部3町少年野球大会が、うらほろ町民球場で開かれ、池田・豊頃・浦幌町から5チームが参加しました。

町内からは、浦幌ベアーズと貴老路イーグルスが出場。両チームとも1回戦で敗退しましたが、応援に駆けつけたスタンドの保護者たちを前に、ハッスルプレーを繰り広げていました。

< 1回戦 >

豊頃野球少年団ドリームズ5 - 2 浦幌ベアーズ  
利別野球少年団12 - 0 貴老路イーグルス



1回に4点を失うもその後好投、岡投手（浦幌ベアーズ）。

空き缶などゴミの多さには、いつも驚きます。



## み 各地区でボランティア活動 みんなできれいなまちへ

ポイ捨てやゴミのないきれいなまちを目指して、ボランティアによる清掃が各地区で行われています。

5月1日は、厚内地区住民が国道38号線から厚内市街地区に通じる町道沿い約5キロを清掃。14日には、浦幌ライオンズクラブ（浅野昌三会長）が、市街地区を流れる「旧オベトン川」沿い約3キロの清掃を行っています。このほかにも各地区で清掃が行われ、美しいまちづくりのために、町民の皆さんが積極的に参加して活動が行われています。

## 浦 浦幌町緑化推進協議会がプレゼント 幌幼稚園でプラムなどを植樹

5月16日、町緑化推進協議会（会長：八木忠宏 浦幌町長）が、浦幌幼稚園にプラムの苗木など11本をプレゼントしました。

町職員と年長組18人が、同園のグラウンドにプラム2本、コクワ1本、ぶどう6本、ナツグミ2本の苗木を植樹。早ければ来年にもプラムは、実をつける予定。

園児たちは「早くプラムなってね」と願いを込めながら、「よいしょ、よいしょ」と土をかぶせていました。



グラウンドにはサクランボもあり、実を付けるのが楽しみ。

色々なスイングの形があるんですね。



## 高 第1回浦幌町長杯高齢者G B大会 砂Aチームが優勝

5月13日、第1回浦幌町長杯高齢者ゲートボール大会が、屋内ゲートボール場で開かれ、12チーム約80人が参加して熱戦が繰り広げられました。

昨年までは、町主催の大会でしたが、今年から町ゲートボール協会が主催となり、記念すべき第1回大会となりました。結果は次のとおりです。

優勝：高砂Aチーム（真田操、真田タミ、吉田照雄、北村貞子、堀井アヤノ）

準優勝：ハマナスチーム

3位：招福Bチーム